

札幌市監査委員 藤 江 正 祥
同 窪 田 もとむ
同 武 市 憲 一
同 本 郷 俊 史

定期監査等の結果に関する報告の提出について

地方自治法第199条第1項、第2項、第4項及び第7項に基づき、下記の部等を対象として監査を行ったので、同条第9項の規定により、その監査の結果に関する報告を別紙のとおり提出します。

記

監査の対象

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| 1 定期監査等（事務監査） | 3 出資団体等監査 |
| 財政局 税政部 中央市税事務所 | 札幌市森林組合 |
| 市民文化局 市民生活部 | 公益財団法人札幌市芸術文化財団 |
| | 公益財団法人札幌市公園緑化協会 |
| 保健福祉局 総務部 | 株式会社札幌振興公社 |
| | 公益財団法人第8回札幌アジア冬季競技大会組織委員会 |
| 建設局 総務部 | 公益財団法人パシフィック・ミュージック |
| | ・フェスティバル組織委員会 |
| 教育委員会 中央図書館 | 公園緑化協会・中島公園コンソーシアム |
| | 公園緑化協会・川下公園コンソーシアム |
| | 月寒公園パークライフコンソーシアム |
| 2 定期監査等（工事監査） | 公園緑化協会・ていねグリーンコンソーシアム |
| 下水道河川局 事業推進部(河川担当部以外) | 札幌駅周辺自転車等駐車場利用推進グループ |
| 都市局 市街地整備部 | 株式会社コンサドーレ |
| 豊平区 土木部 | 公益財団法人札幌交響楽団 |
| 清田区 土木部 | さっぽろ雪まつり実行委員会 |
| 南区 土木部 | 公益財団法人北海道科学技術総合振興センター |

出資団体等監査

平成29年度出資団体等監査報告書

監査の対象

対象団体名	監査の種別	出資団体	公の施設 指定管理者	財政援助 団体
札幌市森林組合		○		
公益財団法人札幌市芸術文化財団		○	○	○
公益財団法人札幌市公園緑化協会		○	○	○
株式会社札幌振興公社		○	○	○
公益財団法人第8回札幌アジア冬季競技大会組織委員会		○		○
公益財団法人パシフィック・ミュージック・フェスティバル組織委員会		○		○
公園緑化協会・中島公園コンソーシアム			○	
公園緑化協会・川下公園コンソーシアム			○	
月寒公園パークライフコンソーシアム			○	
公園緑化協会・ていねグリーンコンソーシアム			○	
札幌駅周辺自転車等駐車場利用推進グループ			○	
株式会社コンサドーレ				○
公益財団法人札幌交響楽団				○
さっぽろ雪まつり実行委員会				○
公益財団法人北海道科学技術総合振興センター				○

監査の範囲

主として平成28年度の当該監査種別に係る出納その他の事務

監査の方法

前記事務を対象として、これらの事務が適正に執行されているかどうかについて実施し、監査に当たっては、抽出により関係書類の検査を行うとともに関係職員から説明を聴取した。

監査の期間

平成29年9月5日から同年12月14日まで

監査の結果

おおむね良好と認められたが、下記のとおり一部の団体において改善及び検討を要する事項がみられた。改善措置を要すると認められた事項については、所管部局において対象団体に対する適切な指導監督等を行われたい。

1 出資団体監査

(1) 固定資産の管理を適正に行うべきもの

【札幌市森林組合】

当組合の業務規程では、固定資産を取得したときには、固定資産台帳に取得価額や減価償却費等を記載して管理することと定められている。また、決算報告においては、附属明細書で資産の取得及び処分の状況や期末残高などを出資者等に報告している。これらの事務について、以下のとおり不適正な事例がみられたので、適正な事務の執行に努められたい。

ア 固定資産台帳及び附属明細書の双方において、所有している車両の計上漏れがあったもの

イ 固定資産台帳に記載している取得価額や当期償却額に誤りがあり、附属明細書に記載している金額と一致していないもの

(2) 競争入札の指名通知を適正に行うべきもの

【公益財団法人札幌市公園緑化協会】

指名競争入札の執行に当たり、被指名者に対する通知を、当法人の規程に定められた期日までに行っていない事例が散見された。

被指名者が、入札額を見積もるために必要な時間を得られるよう、規程を順守のうえ、適正に入札を執行されたい。

(3) 金券等の管理を適正に行うべきもの

【株式会社札幌市振興公社】

切手等の金券類については、出納簿等により出納及び現在高を明らかにしているが、これらの取扱いについて、次のような事例がみられたことから、適正に取り扱うよう努められたい。

ア 下記のとおり出納簿の記載の誤りが散見された。

(ア) 出納簿に記載する受払の記録に漏れがあるもの

(イ) 出納簿上の現在高の記載が誤っているもの

(ウ) 出納簿に現在高の記載がないもの

(エ) すべて払出しをしており現在高はゼロとなっているが、出納簿には払出しの記録の記載がなく、現在高があるように記載されているもの

- (オ) 在庫の変動がない月に月締め処理を行っていないもの
- イ 市外出張の際に使用するため所有しているSuicaについて、他の交通系ICカードと異なり、管理簿による使用経路、使用金額及び残高の確認を行っていなかった。

2 公の施設指定管理者監査

(1) 協定書に基づき修繕を履行すべきもの

【札幌駅周辺自転車等駐車場利用推進グループ】

「札幌駅周辺自転車等駐車場の管理に関する協定書」によると、自主事業に係る利益が一定の額を超えた場合は、事前に計画書を提出し市の承認を得た上で、この利益を充てて設備の改善・修繕等を翌年度の3月31日までに行うこととしている。

平成27年度は、協定書に定める基準を超える利益があったが、設備の改善・修繕等にかかる計画書は提出されておらず、当該利益を充てて本来平成28年度中に行うべきであった修繕が平成29年度に実施されていた。協定に従った適正な履行に努められたい。

3 財政援助団体監査

(1) 仮払金等に関する精算事務のチェック体制を改善すべきもの

【株式会社コンサドーレ】

ユース遠征等の必要経費に充てるために交付した仮払金等の精算事務において、精算書への記載誤りなどから、精算額を誤り戻入額等に不足を生じているなどの不備が散見された。

これは、チェック体制が全般的に機能していないことが要因と考えられることから、仮払金等の精算事務にあたっては、領収書との突合を確実に行うなど、チェック体制が十分に機能されるよう改善されたい。

(2) 産業廃棄物処理の委託に関する事務を適正に行うべきもの

【さっぽろ雪まつり実行委員会】

産業廃棄物処理を伴う業務委託の取扱いについて、下記のように、関係法令等の理解の不足に起因すると思われる不適正な事例が見られた。

産業廃棄物の処理については、法令等により、各事業者がその事業活動に伴って生じた廃棄物を自らの責任において適正に処理することが義務付けられ、併せてその事務処理方法が明確に規定されているものであることから、今後は、関係法令等に留意し、適正な事務の執行に努められたい。

- ア 産業廃棄物の処理の委託にあたり取り交わした契約書に、法定の項目の記載及び必要な書類の添付が欠けているもの
- イ 産業廃棄物の処理に伴い処理受託事業者に交付する産業廃棄物管理票（マニフェスト）の写しについて、法令で保管期限が定められているにも関わらず保管していなかったもの
- ウ 産業廃棄物の処理の委託にあたり、収集運搬については受託者と契約書を取り交わしていたが、処分については契約書を取り交わさないまま当該受託者とは異なる者に行わせていたもの

参 考

監査対象団体の概要

1 出資団体監査

(1) 札幌市森林組合（所管：建設局みどりの推進部）

この法人は、組合員が協同してその経済的社会的地位の向上並びに森林の保続培養及び森林生産力の増進を図ることを目的に、昭和17年豊平町森林組合として設立され、その後、昭和36年に豊平町が札幌市と合併したために札幌市森林組合となったものである。

札幌市は、この法人に対し、303万円（出資比率36.3%）の出資を行っている。

平成28年度 経営成績及び財政状態

(単位 千円)

区 分	項 目	金 額
経 営 成 績	経 常 収 益 A	91,534
	経 常 費 用 B	88,697
	経 常 △ 損 益 C=A-B	2,836
	特 別 △ 損 益 D	0
	法 人 税 等 E	623
	法 人 税 等 調 整 額 F	0
	当 期 △ 損 益 G=C+D-E-F	2,213
	前 期 繰 越 利 益 H	2,930
	繰 越 利 益 剰 余 金 I=G+H	5,143
財 政 状 態 (平成28年12月31日現在)	流 動 資 産 J	61,237
	固 定 資 産 K	5,574
	資 産 合 計 L=J+K	66,811
	流 動 負 債 M	6,127
	固 定 負 債 N	9,091
	負 債 合 計 O=M+N	15,218
	出 資 金 P	8,341
	剰 余 金 Q	43,251
純 資 産 合 計 R=P+Q	51,593	
負 債 及 び 純 資 産 合 計 S=O+R	66,811	

(注) 本表は、損益計算書及び貸借対照表により作成している。

なお、千円未満は切捨てしている。

(注) 当事業年度は、平成28年1月1日から平成28年12月31日までである。

(2) 公益財団法人札幌市芸術文化財団（所管：市民文化局文化部）

この法人は、札幌からの新しい芸術文化の創造を目指し、芸術文化に関し、広く一般に、参加と鑑賞の機会を提供するとともに、優れた創作活動の奨励を図り、もって市民の豊かな情操の涵養と我が国の芸術文化の向上発展に寄与することを目的としている。

札幌市は、この法人の基本財産総額8,121万円のうち、4,060万円（出資比率50.0%）を出資しているほか、平成28年度においては、この法人が行う文化芸術振興6事業に合計3,572万円の補助金を交付するとともに、公の施設である札幌芸術の森や札幌コンサートホール、札幌教育文化会館など計6施設の管理運営に要する費用として総額18億5,410万円を支出している。

平成28年度 事業成績及び財政状態

(単位 千円)

区 分	項 目	金 額
事業成績	経常収益 A	2,565,689
	(うち札幌市からの補助金)	(35,726)
	(うち札幌市からの委託料)	(272)
	(うち札幌市からの公の施設の指定管理費)	(1,854,102)
	(うち公の施設の利用料金)	(409,509)
	経常費用 B	2,572,398
	経常△増減額 C=A-B	△ 6,709
	経常外△増減額 D	0
	法人税等 E	3,975
	当期一般正味財産増減額 F=C+D-E	△ 10,684
	一般正味財産期首残高 G	537,537
	一般正味財産期末残高 H=F+G	526,853
	当期指定正味財産増減額 I	△ 11,264
指定正味財産期首残高 J	950,213	
指定正味財産期末残高 K=I+J	938,948	
正味財産期末残高 L=H+K	1,465,802	
財政状態 (平成29年3月31日現在)	流動資産 M	780,749
	固定資産 N	1,151,847
	資産合計 O=M+N	1,932,597
	流動負債 P	358,388
	固定負債 Q	108,406
	負債合計 R=P+Q	466,794
	指定正味財産 S	938,948
	一般正味財産 T	526,853
正味財産合計 U=S+T	1,465,802	
負債及び正味財産合計 V=R+U	1,932,597	

(注) 本表は、正味財産増減計算書及び貸借対照表により作成している。
なお、千円未満は切捨てしている。

(注) 当事業年度は、平成28年4月1日から平成29年3月31日までである。

(3) 公益財団法人札幌市公園緑化協会（所管：建設局みどりの推進部）

この法人は、都市緑化、公園緑地及び自然環境等に関する事業を通して、みどり豊かで潤いのある持続可能な都市づくりを推進するとともに、健全な地域社会の形成と生活文化・福祉の向上に寄与することを目的として、昭和59年に設立されたものである。

札幌市は、この法人の基本財産総額 4,000万円のうち、2,000万円（出資比率50.0%）を出資している。

また、札幌市は、平成28年度において、この法人が指定管理者に選定されている都市公園等の公の施設の維持管理に要する費用として総額11億4,053万円を支出するとともに、この法人が管理する札幌市都市緑化基金の造成に係る補助金として367万円を支出している。

平成28年度 事業成績及び財政状態

(単位 千円)

区 分	項 目	金 額
事業成績	経常収益 A	1,820,912
	(うち札幌市からの補助金)	(670)
	(うち札幌市からの委託料)	(20,538)
	(うち札幌市からの公の施設の指定管理費)	(1,140,537)
	(うち公の施設の利用料金)	(140,803)
	経常費用 B	1,819,364
	経常△増減額 C=A-B	1,548
	経常外△増減額 D	0
	法人税等 E	70
	当期一般正味財産増減額 F=C+D-E	1,478
	一般正味財産期首残高 G	83,814
	一般正味財産期末残高 H=F+G	85,292
	当期指定正味財産増減額 I	3,899
指定正味財産期首残高 J	515,808	
指定正味財産期末残高 K=I+J	519,707	
正味財産期末残高 L=H+K	605,000	
財政状態 (平成29年3月31日現在)	流動資産 M	143,363
	固定資産 N	734,236
	資産合計 O=M+N	877,599
	流動負債 P	147,956
	固定負債 Q	124,643
	負債合計 R=P+Q	272,599
	指定正味財産 S	519,707
	一般正味財産 T	85,292
	正味財産合計 U=S+T	605,000
負債及び正味財産合計 V=R+U	877,599	

(注) 本表は、正味財産増減計算書及び貸借対照表により作成している。
なお、千円未満は切捨てしている。

(注) 当事業年度は、平成28年4月1日から平成29年3月31日までである。

(4) 株式会社札幌振興公社（所管：経済観光局観光・MICE推進部）

この法人は、公共用不動産の取得・処分、駐車場、観光施設、児童遊園施設の経営を行うことを主たる目的として昭和32年に設立されたものである。現在は不動産賃貸業、駐車場経営、索道事業（藻岩山ロープウェイ等）等の自主事業のほかに、札幌市が設置した大倉山ジャンプ競技場等の公の施設の管理業務等も行っている。

札幌市はこの法人に対し、第60期末（平成28年度）で資本金総額4億7,675万円のうち3億9,175万円を払い込んでおり、発行済み株式のうち88.1%を保有している。

また、札幌市は、平成28年度に、大谷地パークアンドライド駐車場事業運営に係る経費に対して2,400万円の補助金を交付するとともに、公の施設の管理運営に要する経費として、総額2億2,027万円を支出している。

第1表 平成28年度 経営成績及び財政状態

(単位 千円)

区 分	項 目	金 額
経 営 成 績	経 常 収 益 A	2,326,348
	経 常 費 用 B	2,457,848
	経 常 △ 損 益 C=A-B	△ 131,500
	特 別 △ 損 益 D	0
	法 人 税 等 E	1,289
	法 人 税 等 調 整 額 F	0
	当 期 △ 損 益 G=C+D-E-F	△ 132,789
	前 期 繰 越 利 益 H	320,903
	繰 越 利 益 剰 余 金 I=G+H	188,113
財 政 状 態 (平成29年3月31日現在)	流 動 資 産 J	1,557,509
	固 定 資 産 K	12,609,608
	資 産 合 計 L=J+K	14,167,118
	流 動 負 債 M	1,108,976
	固 定 負 債 N	9,942,786
	負 債 合 計 O=M+N	11,051,762
	資 本 金 P	476,752
	資 本 剰 余 金 Q	85,848
	利 益 剰 余 金 R	2,552,755
	純 資 産 合 計 S=P+Q+R	3,115,355
負 債 及 び 純 資 産 合 計 T=O+S	14,167,118	

(注) 本表は、損益計算書及び貸借対照表により作成している。
なお、千円未満は切捨てしている。

(注) 当事業年度は、平成28年4月1日から平成29年3月31日までである。

第2表 株主、所有株式数及び持株比率

(平成29年3月31日現在)

株主	所有株式数(株)	持株比率(%)
札幌市	97,504	88.1
株式会社さっぽろテレビ塔	6,240	5.6
札幌商工会議所	4,160	3.8
株式会社北洋銀行	1,600	1.4
株式会社北海道銀行	800	0.7
北海道瓦斯株式会社	400	0.4
合 計	110,704	100

(注) 持株比率は、小数点以下第2位を四捨五入している。

(5) 公益財団法人第8回札幌アジア冬季競技大会組織委員会

(所管：スポーツ局スポーツ部)

この法人は、第8回アジア競技大会の開催準備及び運営に関する事業を行い、もって大会の成功を期すること、アジア地域全域へウィンタースポーツ及び開催地域の魅力を発信すること並びに開催地住民がアジア各国の選手役員との交流を図ることにより国際化及び国際理解・国際連携の重要性を学ぶ機会を得ることを目的として、平成25年に設立されたものである。

札幌市は、この法人に対し、基本財産総額7,100万円のうち、3,550万円（出資比率50.0%）を出資している。

また、札幌市は平成28年度、この法人に対し、大会開催事業補助金として30億1,805万円、負担金として509万円をそれぞれ支出している。なお、平成27年度末時点で1億471万円あった札幌市からこの法人に対しての貸付金は、平成28年度中に全額返済されている。

平成28年度 事業成績及び財政状態

(単位 千円)

区 分	項 目	金 額
事 業 成 績	経 常 収 益 A (うち札幌市からの補助金) (うち札幌市からの負担金)	6,007,315 (2,996,347) (5,097)
	経 常 費 用 B	6,010,325
	経 常 △ 増 減 額 C=A-B	△ 3,010
	経 常 外 △ 増 減 額 D	△ 9,898
	法 人 税 等 E	20
	当期一般正味財産増減額 F=C+D-E	△ 12,928
	一般正味財産期首残高 G	80,060
	一般正味財産期末残高 H=F+G	67,132
	当期指定正味財産増減額 I	21,710
	指定正味財産期首残高 J	71,000
	指定正味財産期末残高 K=I+J	92,710
	正味財産期末残高 L=H+K	159,842
	財 政 状 態 (平成29年3月31日現在)	流 動 資 産 M
固 定 資 産 N		125,309
資 産 合 計 O=M+N		2,257,327
流 動 負 債 P		2,097,485
固 定 負 債 Q		0
負 債 合 計 R=P+Q		2,097,485
指 定 正 味 財 産 S		92,710
一 般 正 味 財 産 T		67,132
正 味 財 産 合 計 U=S+T		159,842
負 債 及 び 正 味 財 産 合 計 V=R+U	2,257,327	

(注) 本表は、正味財産増減計算書及び貸借対照表により作成している。
なお、千円未満は切捨てしている。

(注) 当事業年度は、平成28年4月1日から平成29年3月31日までである。

(6) 公営財団法人パシフィック・ミュージック・フェスティバル組織委員会

(所管：市民文化局文化部)

この法人は、パシフィック・ミュージック・フェスティバル（以下「PMF」という。）を通じて、若手音楽家に対する世界最高水準のオーケストラ教育を軸にした教育を実施するとともに、その成果を広く一般に提供し、あわせて演奏会その他の音楽の普及に関する事業を行うことにより、次代を担う若手音楽家を育成し、我が国の芸術文化の発展及び向上を図り、もって音楽を通じて世界平和に貢献することを目的として、平成14年に設立されたものである。

札幌市は、この法人に対し、基本財産総額1億3,676万円のうち1億円（出資比率73.1%）を出資しているほか、平成28年度においては、PMF 2016事業に係る経費に対し、2億6,450万円の負担金を交付している。

平成28年度 事業成績及び財政状態

(単位 千円)

区 分	項 目	金 額
事業成績	経 常 収 益 A (うち札幌市からの負担金)	504,772 (264,504)
	経 常 費 用 B	437,130
	経 常 △ 増 減 額 C=A-B	67,641
	経 常 外 △ 増 減 額 D	0
	法 人 税 等 E	20
	当期一般正味財産増減額 F=C+D-E	67,621
	一般正味財産期首残高 G	434,921
	一般正味財産期末残高 H=F+G	502,543
	当期指定正味財産増減額 I	3,987
	指定正味財産期首残高 J	136,760
	指定正味財産期末残高 K=I+J	140,747
	正味財産期末残高 L=H+K	643,290
財政状態 (平成29年3月31日現在)	流 動 資 産 M	81,637
	固 定 資 産 N	629,139
	資 産 合 計 O=M+N	710,766
	流 動 負 債 P	67,476
	固 定 負 債 Q	0
	負 債 合 計 R=P+Q	67,476
	指 定 正 味 財 産 S	140,747
	一 般 正 味 財 産 T	502,543
正 味 財 産 合 計 U=S+T	643,290	
負 債 及 び 正 味 財 産 合 計 V=R+U	710,766	

(注) 本表は、正味財産増減計算書及び貸借対照表により作成している。
なお、千円未満は切捨てしている。

(注) 当事業年度は、平成28年4月1日から平成29年3月31日までである。

2 公の施設指定管理者監査

- (1) 公益財団法人札幌市芸術文化財団
法人の概要については、1(2)参照

平成28年度の管理費用等の内容

(単位 円)

公の施設名	管理費用の額	利用料金収入額	所管部局
札幌芸術の森・ 本郷新記念札幌彫刻美術館	624,223,000	51,097,727	市民文化局 文化部
札幌コンサートホール	619,957,000	178,581,207	
札幌市教育文化会館	275,950,000	160,220,910	
札幌市民ギャラリー	73,972,000	19,609,320	
札幌市民交流プラザ	260,000,000	-	
合計	1,854,102,000	409,509,164	

(注) 指定管理期間は平成26年から平成29年度までである。

(2) 公益財団法人札幌市公園緑化協会

法人の概要については、1(3)参照

平成28年度の管理費用等の内容

(単位 円)

公の施設名	管理費用の額	利用料金収入額	所管部局
大通公園・創成川公園	129,620,000	-	建設局 みどりの推進部
中島公園・豊平川緑地(上流地区)	72,341,000	10,457,515	
円山公園	26,985,000	713,370	
百合が原公園	118,267,000	12,207,620	
モエレ沼公園	156,951,000	20,556,100	
豊平公園	53,777,000	1,220,590	
平岡樹芸センター	10,798,000	42,700	
札幌市豊平川さけ科学館	37,231,000	-	
川下公園・北郷公園 豊平川緑地(下流地区)	137,765,000	17,425,445	
厚別公園	91,696,000	17,020,979	スポーツ局 スポーツ部
平岡公園・清田南公園	52,410,000	3,013,520	建設局 みどりの推進部 清田区土木部
農試公園・発寒西陵公園	82,824,000	18,752,420	西区土木部
手稲稲積公園・北発寒公園 前田公園	32,680,000	8,255,090	建設局 みどりの推進部 手稲区土木部
前田森林公園・星置公園 明日風公園・山口緑地	57,663,000	24,394,720	手稲区土木部
西岡公園・西岡中央公園	24,878,000	531,200	豊平区土木部
月寒公園・吉田川公園	40,819,000	6,212,360	
旭山記念公園	13,832,000	-	中央区土木部
合計	1,140,537,000	140,803,629	

(注) コンソーシアムの一員として管理しているものを含む。

(注) 指定管理期間は、旭山記念公園については平成25年度から平成28年度まで、西岡公園・西岡中央公園、月寒公園・吉田川公園については平成27年度から平成30年度まで、札幌市豊平川さけ科学館については平成28年度から平成31年度まで、それ以外のものについては平成26年度から平成29年度までである。

(3) 株式会社札幌振興公社

法人の概要については、1(4)参照

平成28年度の管理費用等の内容

(単位 円)

公の施設名	管理費用の額	利用料金収入額	所管部局
札幌市大倉山ジャンプ競技場 札幌市宮の森ジャンプ競技場 札幌市荒井山ジャンツェ 札幌オリンピックミュージアム	190,185,000	45,199,966	スポーツ局 スポーツ部
札幌市円山公園第一駐車場 札幌市円山公園第二駐車場	30,086,000	-	環境局 円山動物園
合計	220,271,000	45,199,966	

(注) 指定管理期間は平成26年度から平成29年度までである。

(4) 公園緑化協会・中島公園コンソーシアム

この団体は、中島公園・豊平川緑地（上流地区）を管理する指定管理者となることを目的として、平成25年に設立されたものである。

札幌市は、公の施設である中島公園・豊平川緑地（上流地区）の維持管理を平成26年度からこの団体に行わせており、平成28年度は、その維持管理に要する管理費用として8,232万円を支出している。

平成28年度の管理費用等の内容

(単位 円)

公の施設名	管理費用の額	利用料金収入額	所管部局
中島公園・豊平川緑地（上流地区）	82,329,000	10,457,515	建設局 みどりの推進部
合計	82,329,000	10,457,515	

(注) 指定管理期間は平成26年度から平成29年度までである。

(5) 公園緑化協会・川下公園コンソーシアム

この団体は、川下公園・北郷公園・豊平川緑地（下流地区）を管理する指定管理者となることを目的として、平成25年度に設立されたものである。

札幌市は、公の施設である川下公園・北郷公園・豊平川緑地（下流地区）の維持管理を平成26年度からこの団体に行わせており、平成28年度は、その維持管理に要する管理費用として1億5,810万円を支出している。

平成28年度の管理費用等の内容

(単位 円)

公の施設名	管理費用の額	利用料金収入額	所管部局
川下公園・北郷公園 豊平川緑地（下流地区）	158,103,000	17,425,445	建設局 みどりの推進部 白石区土木部
合計	158,103,000	17,425,445	

(注) 指定管理期間は平成26年度から平成29年度までである。

(6) 月寒公園パークライフコンソーシアム

この団体は、月寒公園・吉田川公園を管理する指定管理者となることを目的として、平成26年に設立されたものである。

札幌市は、公の施設である月寒公園・吉田川公園の維持管理を平成27年度からこの団体に行わせており、平成28年度は、その維持管理に要する管理費用として6,922万円を支出している。

平成28年度の管理費用等の内容

(単位 円)

公の施設名	管理費用の額	利用料金収入額	所管部局
月寒公園・吉田川公園	69,223,000	6,212,360	豊平区土木部
合計	69,223,000	6,212,360	

(注) 指定管理期間は平成27年度から平成30年度までである。

(7) 公園緑化協会・ていねグリーンコンソーシアム

この団体は、前田森林公園・星置公園・明日風公園・山口緑地を管理する指定管理者となることを目的として、平成25年度に設立されたものである。

札幌市は、公の施設である前田森林公園・星置公園・明日風公園・山口緑地の維持管理を平成26年度からこの団体に行わせており、平成28年度は、その維持管理に要する管理費用として6,878万円を支出している。

平成28年度の管理費用等の内容

(単位 円)

公の施設名	管理費用の額	利用料金収入額	所管部局
前田森林公園・星置公園 明日風公園・山口緑地	68,783,000	24,394,720	手稲区土木部
合 計	68,783,000	24,394,720	

(注) 指定管理期間は平成26年度から平成29年度までである。

(8) 札幌駅周辺自転車等駐車場利用推進グループ

この団体は、公の施設である札幌駅周辺自転車等駐車場を運営・維持管理する指定管理者となるため、平成22年10月に設立されたコンソーシアムであり、団体の構成組合員は「(株)札幌振興公社」「(株)ベルックス」「(株)キタデン」「北海道自転車軽自動車商業組合」である。

札幌市は、平成28年度において札幌駅周辺自転車等駐車場の管理に要する経費として1,534万円を支出している。

平成28年度の管理費用等の内容

(単位 円)

公の施設名	管理費用の額	利用料金収入額	所管部局
札幌駅周辺自転車等駐車場	15,347,000	39,476,311	建設局総務部
合 計	15,347,000	39,476,311	

(注) 指定管理期間は平成27年度から平成30年度までである。

(注) 上記金額には消費税を含む。

3 財政援助団体監査

- (1) 公益財団法人札幌市芸術文化財団
法人の概要については、1(2)参照

補助金の内容

(単位 円)

区	分	補助金額	所管部局
札幌美術展事業		2,573,000	市民文化局 文化 部
子どもの美術体験事業「ハロー！ミュージアム」		8,552,000	
札幌芸術の森国際ユースジャズキャンプ事業		3,000,000	
Kitaraファースト・コンサート事業		18,915,000	
さっぽろアートステージ事業「さっぽろオペラ祭」		686,000	
能楽振興事業		2,000,000	
合	計	35,726,000	

- (2) 公益財団法人札幌市公園緑化協会
法人の概要については、1(3)参照

補助金の内容

(単位 円)

区	分	補助金額	所管部局
都市緑化基金積立補助金		3,676,222	建設局 みどりの推進部
合	計	3,676,222	

- (3) 公益財団法人札幌振興公社
法人の概要については、1(4)参照

補助金の内容

(単位 円)

区	分	補助金額	所管部局
大谷地東パークアンドライド駐車場事業		24,000,000	まちづくり政策局 総合交通計画部
合	計	24,000,000	

- (4) 公益財団法人第8回札幌アジア冬季競技大会組織委員会
法人の概要については、1(5)参照

補助金等の内容

(単位 円)

区 分	補助金等の額	所 管 部 局
【補助金】 第8回札幌アジア冬季競技大会開催に係る補助金	3,018,058,378	ス ポ ー ツ 局 ス ポ ー ツ 部
【負担金】 第8回札幌アジア冬季競技大会におけるおもてなし事業	5,097,000	
合 計	3,023,155,378	

- (5) 公益財団法人パシフィック・ミュージック・フェスティバル組織委員会
法人の概要については、1(6)参照

負担金の内容

(単位 円)

区 分	負 担 金 額	所 管 部 局
パシフィック・ミュージック・フェスティバル 2016事業	264,504,000	市 民 文 化 局 文 化 部
合 計	264,504,000	

- (6) 株式会社コンサドーレ

この法人は、プロサッカーチーム「北海道コンサドーレ札幌」の経営、サッカーその他スポーツ選手の養成及び指導並びに管理業務等の事業を営むため、平成8年に設立され、平成28年1月に商号を「株式会社北海道フットボールクラブ」から「株式会社コンサドーレ」へと変更している。

札幌市は、この法人の事業資金（長期貸付金）として平成29年1月末現在3億8,000万円を貸し付けているほか、平成28年度においては、この法人が行う下部組織育成事業他2事業に係る経費に対し、6,285万円の補助金を交付している。

補助金等の内容

(単位 円)

区 分	補助金等の額	所 管 部 局
【補助金】 下部組織育成事業、試合運営補助組織育成事業及び厚別公園競技場周辺地域安全対策費	62,851,000	ス ポ ー ツ 局 ス ポ ー ツ 部
【貸付金】 (株)コンサドーレ事業費	380,000,000	
合 計	442,851,000	

(7) 公益財団法人札幌交響楽団

この法人は、交響管弦楽による音楽芸術の普及向上に関し、必要な事業を行い、もって札幌市及び北海道における文化と教育の振興に寄与することを目的として、昭和37年に設立されたものである。

札幌市は、平成28年度において、この法人の運営に係る経費に対し、1億6,000万円の補助金を交付している。

補助金の内容

(単位 円)

区 分	補 助 金 額	所 管 部 局
札幌交響楽団運営費	160,000,000	市 民 文 化 局 文 化 部
合 計	160,000,000	

(8) さっぽろ雪まつり実行委員会

この団体は、さっぽろ雪まつり事業に関する基本計画の立案、これに基づく行事の円滑な実施及びその関連行事の連絡調整を図るため、昭和34年に設立されたものである。その主な事業は、大通、つどーむ会場における雪氷像の制作管理、開会式、国際雪像コンクール、スノーオブジェコンテストの実施、市民雪像制作の管理及び市民雪像人気投票の実施である。

札幌市は、平成28年度に、第67回さっぽろ雪まつり事業にかかる大通公園原状回復事業、第68回さっぽろ雪まつり事業に係る経費に対して3億4,496万円の補助金を交付している。

補助金の内容

(単位 円)

区	分	補助金額	所管部局
大通公園原状回復業務（清掃等）		2,058,156	経済観光局 観光・MICE 推進部
大通公園原状回復業務（芝補修等）		507,600	
第68回さっぽろ雪まつり事業		342,394,244	
合	計	344,960,000	

(9) 公益財団法人北海道科学技術総合振興センター

この法人は、北海道における科学技術及び産業技術の振興などにより、北海道産業の振興及び活力ある地域経済の実現と道民生活の向上に資することを目的として、昭和61年に設立されたものである。

札幌市は、平成28年度において、この法人に対し「札幌型環境・エネルギー技術開発支援事業」等に総額1億3,176万円の補助金を交付している。

補助金の内容

(単位 円)

区	分	補助金額	所管部局
健康関連産業研究開発支援事業		27,508,740	経済観光局 国際経済戦略室
健康関連産業競争力強化事業		22,291,000	
札幌型環境・エネルギー技術開発支援事業		45,930,000	経済観光局 産業振興部
札幌型ものづくり開発推進事業		24,582,000	
札幌市ものづくり産業誘致事業		4,550,000	
平成28年度地域イノベーション推進事業		6,905,000	
合	計	131,766,740	